

(別紙4(2))

## 2 目標達成計画

事業所名 グループホーム夢の郷

作成日: 令和 元 年 12 月 18 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	3ヶ月毎に担当者がモニタリングを行い、会議で話し合って介護計画を作成しているが、モニタリングが未記入の項目もあり、あまり活用されていない。	モニタリング用紙をはじめ、アセスメントの用紙や、使用方法等の見直しを行い、実用的な物に変更し、かつ職員全員が理解し活用することにより、利用者様の要望や状態に合わせた介護計画を作成する。	以前まで担当していたケアマネが退職し、現在は新しいケアマネとなった。この機会に、法人グループで使用しているモニタリング用紙、アセスメント用紙に統一し、職員に各用紙の記入方法、使用方法の周知を行い、活用していく。	3ヶ月
2	13	併設のデイサービスと合同で、年2回、日中の避難訓練を行い、夜間想定としてはグループホーム単独で行っている。毎年地区の消防団員様と、今年は区長様にも参加していただいた。災害が起きた場合、近隣住民様の協力が必要不可欠であり、地域に対して今以上に日頃からの付き合いの強化や、協力体制を積極的に働きかけていく必要がある。	今以上に日頃より、地域に対して積極的に関わりを持つことにより、災害時等の有事の際等、協力をしていただける体制を築く。	まずは、グループホーム主催の年間行事や夏祭り等に参加していただくことをきっかけに、実際に建物に入っていただく等、グループホームではどのような方たちが、何人生活してみえるのか等、理解していただく。また、来ていただくだけではなく、職員はじめグループホームに入所している方と一緒に、地区の文化祭等の行事に積極的に参加をすることで、顔を覚えて頂くなど、今以上に地域の方との関わりを持つ。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。